

土地の売却におけるトラブルなど

その他のトラブル



©神奈川県 2013

・ 持て余していた土地を売却したつもりが、別の土地を購入させられていた。

値上がりすると言われ、購入したが売れずに持て余していた土地の売却を持ち掛けられた。会って話をすると、「1,500万円で購入するが、広告費や測量に費用が掛かるので先に100万円を支払うように」と言われた。よく分からなかったが、土地が売れるならと100万円を支払って契約書にサインした。後日家族が契約書を確認すると、自身の土地を1,500万円で購入し、別の土地を1,600万円で購入する契約となっていた。

「土地を高く買い取る」と持ちかけ、言葉巧みに、売却額より高い値段の土地と一緒に購入させる被害の相談が寄せられています。

《ワンポイントアドバイス》

土地の売却を検討する際には契約書をよく確認しましょう。また、事業者が所有地の権利証や印鑑証明、住民票等の重要書類を預かり、代わりに手続きすることをもちかける場合もありますが、一度渡すと重大なトラブルになりかねませんので、安易に渡さないようにしましょう。

・ 近所の空き店舗にできたお店に食品等が安く売られているため通っていたら高額な健康食品売りつけられた。

近所の空き店舗に新しくできたお店では食品などがとても安く売られており、無料で商品を配布していることもあった。また、店員もとても親切で、健康についての話などを熱心にしてくれるので毎日通っていた。すると数日前に高額な健康食品を勧められた。今日が締め切りなどと言われ、周りの人も購入しており、断りづらい雰囲気であったため購入してしまっただが、後悔している。

次ページに続く

《ワンポイントアドバイス》

無料で商品をもたらっていたり、通い続けて顔見知りになっていることで勧誘を断りきれなくなる場合もあります。無料で商品を配布したり、非常に安い金額で販売したりしているのには目的があると考えて、安易にそのような場に行かないことが大切です。



©神奈川県 2013